

光の列車ででかけよう

筑肥線イルミネーション列車運行



大川野駅での花火打ち上げに、乗客は車窓の景色にくぎづけ

12月18・19日、鉄道沿線地域のにぎわいや鉄道に対する興味、関心を高めることを目的に、県とJR九州が取り組んでいるイルミネーション列車が、JR筑肥線の伊万里～唐津で初めて運行されました。また、イルミネーション列車の運行にあわせて、沿線の大川町と松浦町では、地元のまちづくり運営協議会などが運行記念の花火を打ち上げ、乗客を楽しませていました。

伊万里駅前公園では、イルミ屋台村による飲食物の販売や、イベントで盛り上がりました。



光の列車で、光り輝く未来へさあ出発しよう



琉球國祭り太鼓佐賀支部の活気ある演舞に、駅前広場はヒートアップ



イルミ屋台でおいしいものを食べて温まろう



筑肥線の車窓



ラタ芸チーム「ピームサーガイマリ」によるパフォーマンスは、子どもや若者に大人気



イマリのイルミ



伊万里駅周辺では、第18回輝け！イマリフェスタ「イマリのイルミ」～伊万里の未来を明るく灯す光～が2月28日まで開催されています



人の動き

令和3年1月1日現在

| | | |
|-----|----------|---------|
| ●人口 | 53,948人 | (- 29) |
| 男 | 26,128人 | (- 15) |
| 女 | 27,820人 | (- 14) |
| ●世帯 | 23,493世帯 | (+ 1) |
| | | ()は前月比 |

この冊子は、1部当たり約33円で作成しています(人件費など間接経費は含まれていません)。また、企業広告による掲載料は、広報伊万里の作成費の貴重な財源となっています。

他自治体では中止や延期を余儀なくされた成人式。本市では無事に開催できましたが、例年とは違い、会場を7か所に分けるなど、感染症予防対策を講じて実施されました。表紙を飾る新成人を見て思うのは、形式は違えど、にっこりキラキラの笑顔は例年と変わらない、ということ。彼らのおかげで元気をもらいました。そう言えば、市キャッチコピーはもう覚えましたが。本号にも数回登場しました。決定の発表から1か月がたちました。市民の皆さんや市外の人にもますます浸透するように、今後もどんどん使って周知していったり、皆さんにも気軽に使ってもらったりしたいと思っています！さて、キャッチコピーはもう分かりましたよね。答えは、この『編集室から』の中にあります。(智)

編集室から

●発行日/令和3年2月1日

●発行編集/伊万里市情報政策課シティプロモーション推進室 ☎(0955)23-4313(直通) 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1

●伊万里市のホームページ <https://www.city.imari.saga.jp/> ●印刷/山口印刷株式会社